

二瀬窯業株式会社
関東工場 技術課

プレミアムブリックモルタル 一本目地用 目地詰め施工要領

■ 材料

- 1.プレミアムブリックモルタル : 20kg 袋入り
- 2.練り水 : 約 2.4ℓ(必ず水道水を使用して下さい。)

■ 一本目地工法(チューブ詰め)粗面仕上げ

- ①ドライアウト防止のため必要に応じて目地部に水湿しを行ってください。
- ②モルタルミキサやハンドミキサなどの機械器具を使用し、プレミアムブリックモルタル 20kg に、水道水を約 2.4ℓ加え十分に練り混ぜてください。
練り混ぜたモルタルは 40 分以内に使用してください。

調合

プレミアムブリックモルタル 1袋 + 水道水約 2.4ℓ

- ③目地詰め用のチューブ袋に練り混ぜたブリックモルタルを詰め込んでください。
チューブに満量詰めると吐出しにくくなるため、適度な量を見計らってください。
- ④目地部に沿って絞り出すようにして充填してください。
仕上げ面より若干厚く付けてください。
- ⑤乾燥具合を見計らい、硬めのホウキやブラシなどで目地の方向に沿って表面を薄く削り取るように掃き均してください。削った時にブラシ等にモルタルが粘り付かないタイミングが頃合です。
- ⑥タイルに付着したモルタルは、早いうちに水を固く絞ったスポンジで除去してください。
(充填したモルタルが濡れないように注意してください。白華の原因になります。)
- ⑦施工後は風雨にさらされないようシート掛けなどの養生を施してください。

※施工後、目地が硬化する前に雨などによって長時間水に触れると、二次白華する可能性があります。

■ 白華現象が起こった場合の処置

- ① サッシなどに塩酸がかからないよう要所に養生を施してください。
- ② 表面を一度水で洗い流してください。
- ③ 表面が乾く前に酸洗いを行ってください。

(工業用塩酸を水で30倍に希釈したものを使用し、ブラシなどで白華部分をこする。)

- ④ もう一度水洗いをおこなって、塩酸をきれいに洗い流してください。

■ 諸注意

- ① 材料の保存は、地面や床へ直置きしないようパレットなど使用して湿気を避け直射日光や雨掛かりのないようにシート掛けなどを施してください。
- ② 降雨・降雪時の施工は行わないで下さい。
- ③ 気温が3℃以下及び3℃以下になると予想される場合は、施工を行わないで下さい。
- ④ 施工環境などの違いから当社配布の実物サンプルとは色調に差異が生じることがありますことをご了承下さい。
- ⑤ プレミアムブリックモルタルは白華現象が極力発生しないよう調合を施していますが、条件がそろえばやむなく発生してしまうこともございます。まずは、以下の事項に十分留意して施工を行って下さい。
 - ・指定水量より多量の水を混入しないで下さい。
 - ・固くなったモルタルへの再加水は行わないで下さい。
 - ・仕上げのタイミングに十分注意して下さい。
 - ・目地仕上げ時に水を使用しないで下さい。
 - ・施工直後に水濡れがないようシートなどで保護して下さい。目地が硬化する前に長時間水に触れ続けると、二次白華の可能性があります。(夏期:1 日以内、冬期:3 日以内は水濡れがないようにして下さい)